

かんり部会

2023年3月9日（金曜日）

東日本旅客鉄道労働組合

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-24-1

発行人：石川 伸也

編集人：八木澤 冠

管理者のみなさん！

今のままで大丈夫ですか？

「安全」をしっかりと確保出来ていますか？

「業務」を自らの意思で自信をもって遂行していますか？

「誇りと自覚と責任」を持って人材育成が出来ていますか？

管理者のみなさんは、国府津運輸区と宇都宮運輸区での事象をどのように聞いていますか？正しく伝わっているのでしょうか？そして、どのように受け止めたのでしょうか？再乗務を目指し、頑張っていた二人の運転士が、日勤教育により心が折れてしまいました。担当した管理者は、上司にどのような指示をされ、どのように受け止め、何を思い描き乗務員に接し、教育をしたのでしょうか？管理者には、様々な管理業務がありますが、この会社を担う人材をしっかりと育てることが、最も重要な仕事です。そのために、社員一人一人に誠実に向き合い、心から寄り添い、社員の将来に責任を持つ気概が必要です。そのことが、JR 東日本の発展につながります。しかし、今現在行われていることは、社員を育てるところか、窮地に追いやり、人間破壊までしてしまっている。人として、管理者として許されることではありません。会社にとっても大きな損失です。

だからこそ、管理者は「JR 東日本会社」発展のために、社員の将来に責任を持ち、上意下達だけではなく、個々が何をなすべきかを真剣に考え、判断し、行動していかなければなりません。

「JR 東日本会社」発展のために、何をすべきですか？